

---

## 平成28年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成28年3月7日

質問者（質問順）

- 1 森 敏 明 委 員 (民 主 党)
- 2 大 岩 真善和 委 員 (維 新)
- 3 大 貫 憲 夫 委 員 (共 産 党)
- 4 興 石 且 子 委 員 (自 民 党)
- 5 小 松 範 昭 委 員 (自 民 党)
- 6 福 島 直 子 委 員 (公 明 党)
- 7 芥 藤 達 也 委 員 (自 民 党)
- 8 太 田 正 孝 委 員 (無 ・ 柰)

政 策 局

# 局 別 審 査

1 森 敏 明 委員（民主党）

## 1 本市の長期的な政策展望について

- (1) 政策局が担う役割について伺いたい。
- (2) 横浜の持つ魅力について伺いたい。
- (3) 横浜が選ばれる都市であり続けるための取組について伺いたい。
- (4) 政策局が中心となって、横浜の長期的な展望を示すべきだと考えるが、見解を伺いたい。

## 2 公民連携による地域の身近な施設等の運用について

- (1) 地域の身近な施設にネーミングライツを積極的に活用し、施設の維持管理の財源を確保していく必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 地域の身近な施設の設置や更新を図るため、広告事業を一層進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 政策局が主導的な役割を果たし、各局と緊密に連携して、民間資金を活用した地域の身近な施設の運用を政策的に推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

## 3 特別自治市の早期実現について

- (1) ジョブスポットの実績についての所感を伺いたい。
- (2) ジョブスポットを利用して就労した生活保護受給者数と年齢構成について伺いたい。
- (3) ジョブスポットの全区設置を契機とする就労支援強化の取組について伺いたい。
- (4) 今後、権限移譲を求めていく具体的な事務・権限について伺いたい。
- (5) 特別自治市の早期実現に向けた決意について伺いたい。

1 政策×デザインについて

- (1) 本市の超高齢社会にふさわしい政策デザインの考え方と、政策支援センターの役割について伺いたい。
- (2) 点在する拠点や組織、人と人をつなぐ「コミュニティデザイン」に関する政策の強化が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 公民の共創拠点のつながりをデザインし、相乗効果を生むことのできるコーディネーターやコミュニティデザイナーを育成すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 本市においても、市内課題を官民連携チームで解決するプロジェクトを、多数立ち上げるための新しい仕組みや予算が必要と考えるが、見解を伺いたい。

2 郊外部のまちづくりについて

- (1) 都心臨海部だけでなく、郊外部のまちづくりにも重点を置き施策を推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) R E S A Sなどを活用し、地域リソースを徹底分析した上で、人口1～2万人程度の地域ごとに総合的な計画をつくるべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 郊外部のまちづくりの具体的事例（上瀬谷通信施設）について

- (1) 27年度調査委託の内容について伺いたい。
- (2) 「都市的土地利用」の具体的な方向性について伺いたい。
- (3) 28年度調査委託の内容について伺いたい。
- (4) まちづくりのビジョンの中でも、住宅地や働く場所として雇用が生まれる施設の誘致が必要と考えるが、見解を伺いたい。

4 新たな公民連携手法（B I D）について

- 27年度のB I Dに関する調査検討を踏まえた今後の進め方について伺いたい。
- (要望) 今後、本市の事業検討を進める中で、政策局が積極的に関わりながら取り

組んでいただくことを要望する。

### 3 大貫憲夫委員（共産党）

#### 1 指定管理者制度について

- (1) 指定管理者制度 2 期目 10 年にあたっての成果と課題について伺いたい。
- (2) 有期雇用である指定管理者制度によって、非正規雇用が助長されると考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 有期雇用となるのは指定管理者制度の制度的欠陥であると考え、見解を伺いたい。
- (4) 指定管理者制度の制度的欠陥を認識し、解決策を講じることが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 指定管理者制度の重要な課題の解決に努めていただくことを要望する。
- (5) シルバー人材センターにおける業務委託問題について、制度所管局としての見解を伺いたい。
- (6) 業務委託問題に関する今後の対策について伺いたい。

#### 2 大型公共投資による効果について

- (1) 横浜全体の経済政策と産業別の政策の棲み分けについて伺いたい。
- (2) 今後のまちづくり戦略のなかで、法人市民税を増やしていくとしている意図について伺いたい。
- (3) 本市の昼夜間人口比率が 100 を超えない理由について伺いたい。
- (4) 横浜環状道路の整備が横浜経済にもたらす経済効果について伺いたい。
- (5) 足元の経済が大切であり、インフラの整備と同時にやらなければいけないと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 国際コンテナ戦略港湾が横浜経済に与える影響について伺いたい。
- (7) 横浜経済にとって、港湾整備の効果は非常に小さいと考えるが、見解を伺いたい。
- (8) 東京都と同じ政策を行っていても投資効果が表れるか疑問であり、都市間競争には勝てないと考え、見解を伺いたい。

#### 4 興石且子委員（自民党）

##### 1 地域創生のための近接市との広域連携について

- (1) 特別自治市における近接市との連携のねらいについて伺いたい。
- (2) 区が隣接市と連携を積極的に進めるための政策局の取組について伺いたい。
- (3) 大都市制度フォーラムの実施による効果と今後の取組について伺いたい。

##### 2 オープンイノベーションによる地域創生について

- (1) データやICTを活用した区レベル、地域レベルの地方創生の取組と支援の内容について伺いたい。
- (2) ロボットプログラムの授業を開催したねらいと内容、成果について伺いたい。
- (3) 地域創生を担う人づくりには、企業の持つ最新の情報技術を教育現場に大胆に取り入れ、横浜ならではの総合学習と融合させ、新しい教育プログラムを開発することが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 最新技術やデータを活用した地域創生の人材育成についての考え方と実現方法について伺いたい。
- (5) 地域の共創空間ともいうべきリビングラボの形成にあたり、行政としてリーダーシップを持って支援していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) リビングラボの形成にあたり、栄区が周辺自治体を結ぶハブになれば、栄区への先端企業誘致なども進むのではないかと考えるが、見解を伺いたい。

##### 3 ソーシャル・インパクト・ボンドの活用による地域創生について

- (1) ソーシャル・インパクト・ボンドの意義について伺いたい。
- (2) ソーシャル・インパクト・ボンドを導入する際の課題について伺いたい。
- (3) ソーシャル・インパクト・ボンドに関する本市のこれまでの取組について伺いたい。
- (4) 28年度におけるソーシャル・インパクト・ボンドの活用の方向性について伺いたい。
- (要望) ソーシャル・インパクト・ボンドの活用について、適正に事業が行われて

いるか十分に留意しながら、社会的な課題解決のための有効な公民連携の取組として、積極的に導入を図っていただくことを要望する。

#### 4 女性の活躍による地域創生について

- (1) 市内企業における女性の就労に関する現状について伺いたい。
- (2) 地域プラットフォームを設置する目的について伺いたい。
- (3) 地域プラットフォームの設置による地域の女性の活躍への効果について伺いたい。

1 I R（統合型リゾート）について

（1）I Rの効果について伺いたい。

（2）I Rに関する他都市の動向について伺いたい。

（3）28年度の検討の視点について伺いたい。

（要望）観光分野でも決して負けることなく、横浜が日本をリードしていくという気概をもってI Rに取り組んでいただくことを要望する。

2 指定管理者制度における共創の取組について

（1）アイデア提案型モデル事業の趣旨について伺いたい。

（2）27年度の進ちょく状況について伺いたい。

（3）28年度の取組内容について伺いたい。

（4）アイデア提案型モデル事業実施後の展開について伺いたい。

（要望）アイデア提案型モデル事業の成果をしっかりと検証し、指定管理者施設の所管区局が積極的に管理者からアイデア提案を引き出し、制度の効果を発揮していけるような体制づくりになるよう、指定管理者制度の運用に位置付けていただくことを要望する。

3 横浜を取り巻く環境変化に関する基礎調査について

（1）調査を実施するねらいについて伺いたい。

（2）調査の具体的な内容について伺いたい。

（3）調査結果の活用について伺いたい。



1 海洋都市を目指した取組について

- (1) 本市が目指す海洋都市とはどのようなものか伺いたい。
- (2) 海洋都市関連施策推進調査の内容について伺いたい。
- (3) 海洋都市横浜うみ協議会を活かした28年度の取組について伺いたい。
- (4) 海に関する教育の活性化、海洋産業の振興及び海洋イベントの開催内容について伺いたい。
- (5) 協議会における本市の役割について伺いたい。

2 「第4次横浜市男女共同参画行動計画」の推進について

- (1) 「第4次横浜市男女共同参画行動計画（原案）」の特徴について伺いたい。
  - (2) 「第4次横浜市男女共同参画行動計画（原案）」の目標数値を達成するにあたっての政策局が果たす役割について伺いたい。
  - (3) 「第4次横浜市男女共同参画行動計画（原案）」における男女共同参画センターの新たな取組について伺いたい。
  - (4) 28年度予算の地域防災における男女共同参画の推進に向けた取組内容について伺いたい。
  - (5) 「第4次横浜市男女共同参画行動計画（原案）」における「市附属機関の女性参画比率」の現状と目標について伺いたい。
  - (6) 本市の各附属機関の女性参画比率を高める取組について伺いたい。
- (要望) 防災会議への女性参画について推進していただき、所管の総務局においても問題意識を高めていただくことを要望する。

3 横浜国立大学中期目標・中期計画について

- (1) 市大の目標達成に向けた本市の関わり方について伺いたい。
- (2) 第2期中期目標達成に向け重視してきた点と、その成果について伺いたい。
- (3) 26年度決算でセンター病院が赤字となった原因について伺いたい。
- (4) センター病院の健全経営の確立に向けた28年度の取組への期待について伺

いたい。

(5) 第3期中期目標策定に向け市大と共有する課題について伺いたい。

#### 4 共創のさらなる取組について

##### (1) 対話による創造について

ア さらに「対話」を重視した行政と民間による連携を進めていくための課題について伺いたい。

イ 「対話」を重視した取組の今後の進め方について伺いたい。

##### (2) 公共空間の有効活用について

ア 調査検討の取組内容について伺いたい。

イ 公共空間の有効活用の具体化に向けた進め方についての考えについて伺いたい。

(要望)都心部のみならず郊外部についても取組を進めていただくことを要望する。

1 米軍施設の跡地利用について

- (1) 旧深谷通信所の跡地利用の検討状況について伺いたい。
- (2) 旧深谷通信所の28年度の跡地利用の取組について伺いたい。
- (3) 旧上瀬谷通信施設の地権者対応の状況について伺いたい。
- (4) 旧上瀬谷通信施設の28年度の地権者対応の取組について伺いたい。
- (要望) 国際園芸博覧会の招致について、地権者の方々への説明を丁寧に行い、御理解、御協力が得られるよう取り組んでいただくことを要望する。
- (5) 根岸住宅地区の跡地利用の検討状況と今後の方向性について伺いたい。
- (6) 根岸住宅地区内の非提供地居住者の生活環境維持に向けた取組について伺いたい。
- (要望) 返還施設の跡地活用については、それぞれの施設の地権者や地元の方々の意見を踏まえながら検討を進めていただき、あわせて根岸住宅地区内の非提供地居住者の生活環境の維持に向けて取り組んでいただくことを要望する。

2 市大先端医科学研究センターについて

- (1) 先端医科学研究センターの増築した規模と整備内容について伺いたい。
- (2) 橋渡し研究体制の強化のポイントについて伺いたい。
- (3) 日本医療研究開発機構の中間評価の結果と、再生医療実現拠点としての研究の方向性について伺いたい。
- (4) 橋渡し研究体制の確立により推進が期待される研究分野について伺いたい。
- (5) 先端医科学研究センターを核とした、医科学分野における市大の役割への期待について伺いたい。

3 学術都市の形成について

- (1) 本市における学術都市について伺いたい。
- (2) 学術都市の形成に向けた取組について伺いたい。

#### 4 横浜開港都市遺産基礎調査について

(1) 調査の目的について伺いたい。

(2) 具体的な調査内容について伺いたい。

(3) 調査結果の今後の活用について伺いたい。

(意見) 市域に幅広く展開し、市内18区の魅力ある資源を掘り起こし、例えば横浜遺産を作るなど、横浜の魅力を伝えやすくするべきである。

8 太田正孝委員（無・ネ）

1 旧上瀬谷通信施設の跡地利用について

- (1) 国際園芸博覧会の開催スケジュールについて伺いたい。
- (2) 国際園芸博覧会に向けた旧上瀬谷通信施設の活用について伺いたい。
- (3) 地権者への説明と同意について伺いたい。

2 横浜市立大学への貸付金について

横浜市立大学へ貸付を行っている理由と、貸付の返済の一部に運営交付金を充てている理由について伺いたい。